

テレビドラマ聴解の授業報告

高橋 純子

要 旨

テレビドラマ聴解の授業は聴解能力を養成するのはもとより、話す、書く、読む、聞くの4技能を養成し、日本語全般の能力の向上に貢献するものである。本稿では、その具体的方法を授業の進行とともに提示する。

【キーワード】テレビドラマの聴解 4技能 全般的日本語能力

A Report on the TV Drama Listening Comprehension

TAKAHASHI Junko

【Abstract】 Although this class has “listening comprehension” in its name, it covers a variety of other skills. Using TV drama as core material, students can also develop their speaking and writing skills. This paper discusses ways in which such a class can be used to enhance overall Japanese proficiency.

【Keywords】 listening comprehension of TV drama, four skills, overall Japanese pooficiency

1. はじめに

本授業の名称は、留学生センター補講コースの4分類、G(Grammar 文法)K(Kanji 漢字)R(Reading 読解)O(Oral 会話・聴解)に合わせ、O(会話・聴解)の分類に入っている。しかし、その授業内容は聴解のみに重点をおくものではない。聴解という受け身の活動だけでなく、「話す」「書く」というプロダクション能力を伸ばす活動も行っている。授業担当者は、TVドラマを教材とし、場面描写、登場人物の心情描写を行う活動、粗筋などを伝える活動を通して、口頭による伝達能力、口頭表現力全般を育て、さらに、それを書いた形で提出させることで作文能力の養成をも学習目標の1つとしている。これらの活動に伴う語彙、表現の幅を広げる側面もあり、プロダクション面の能力養成にも大いに寄与するものである。さらに、ドラマ視聴は、歴史文化、社会的背景知識を伝える有効な手段でもあることは言うまでもない。このような多面的能力養成を目指した本授業における授業活動の試みを紹介する。

2. 対象学習者について

2.1 学習者の内訳

留学生センターでの中級レベルの日本語学習者を対象にしている。初級の1、2、3の段階を経て、中級は4、5、6のレベルで、数字が大きくなるに従い日本語レベルが上がる。本授業は、その5レベル以上の学習者を対象にしているため、クラスは5レベル、6レベルの学習者が混在しているが、レベル5とレベル6の学習者では表現力でかなりの差がある。各学期の受講生の内訳は参考資料1を参照されたい。

2.2 学習者の芸能情報とドラマ視聴

日本のTVドラマを始め、日本映画、アニメ、テレビ・映画俳優などに関する学習者の芸能情報の量にも大きな差がある。第1回目の授業では、学生について知るため、いくつかの質問に答えてもらっている。(参考資料2)それによると、膨大な情報量を有する学習者と日本のTVドラマを始め、日本の芸能関係の情報のほとんどない学習者と大きな開きがあることがわかった。大雑把に捉えた傾向として、日本での滞在日数に関係なく、韓国人学習者とアメリカ人学習者の一部に芸能関係情報量の多さが目立ち、滞在が長くなるにしたがって中国人学習者に情報量が多いように観察された。これはインターネット利用の普及の分布のようでもある。実際、学習者が自国で日本のドラマや映画を視聴するのはインターネットからのダウンロードによっていることが多いようである。中国人学習者は来日後に、テレビ視聴に熱心になる傾向が見えた。学習者の芸能情報の豊富さについては、学習者のあげたドラマ、アニメ、映画のタイトル、知っている俳優の名前の一覧を参照されたい。(参考資料3)ちなみに、ドラマ名や俳優の名前を書いていた学生のほとんど皆が挙げていたのは木村拓也と彼の出演したドラマ名であった。木村拓也の名前を憶えておらず、または知らなくて書けなか

った学習者は、彼の出演したドラマの名前をあげ、それに出ていた男の人、と記していた。見たことはあるがタイトル名、俳優の名前を知らないので書けないという学習者もいた。教室で学習者に尋ねたところでは、ドラマの視聴の仕方に少々違いがあるようだ。日本のテレビドラマを自国でも積極的に視聴していたドラマ愛好家とも呼ぶべき学習者は、来日後もいくつかのドラマを毎週継続して視聴しているようだ。そこにはドラマが好きだからという様子がうかがえた。「日本語の勉強のために」という理由でテレビドラマを視聴している学習者の中には、行き当たりばったり、どれか一つのドラマを毎回続けて視聴するのではなく、たまたま目にとまった番組を見るという学習者が多いように見えた。学習者の多くがドラマ視聴は日本語の勉強に役に立つと考えているようだが、ドラマ視聴の方法には若干違いがあるようである。

3. 学習目標と授業の進行

3.1 TV ドラマを教材として何ができるのか

TV ドラマを教材とした授業の発展可能性は広い。狭い目的に絞り込んだ使い方もできるし、多面的に使用することもできよう。本授業の狙いは 1) ドラマを楽しむ(以下第1の狙い)と 2) 視聴したドラマについて描写したり、意見、感想を述べる(以下第2の狙い)という2つからなる。

「ドラマを楽しむ」ためにはまず理解できることが大きな鍵となる。本授業で当該ドラマに関して学習者が理解するのを手助けし、さらに学習者が個人でドラマを見た時にそこで学んだことが応用でき、ドラマを楽しめるというのが理想である。本授業で学んだことが教室外でのドラマ視聴につながり、理解を助けるよう機能してほしいと考える。これが第1の狙いである。

もう1つの狙いは、学習者が視聴したドラマについて「話す」ことができるように指導することである。ある場面や人物描写、心情描写のための語彙、表現なども学んでもらいたいのである。まずは学習者の既習知識から必要な語彙、表現を引き出すよう仕向け、足りなければ、教師が付け加える。描写の仕方を学ぶわけである。

ドラマの理解に関して、学習者は何とかドラマの粗筋は追えているようだ。しかし、もっとわかりたい、という欲求がある。逆言すれば、わかっていないところがあることを自覚している。本授業はそこを乗り越えて、さらにドラマの理解が進み、今以上にドラマを楽しむことを狙う。そのための学習すべき項目を挙げてみた。

- 1) ドラマで使われている語彙、表現、文型を学ぶ
- 2) 話し言葉の発音の崩れ、音の変化の規則を学び、聞き取れるようになる
- 3) 人間関係の展開を把握する
- 4) 登場人物の心情を、言葉、仕草、態度、映像から読み取ることができるようになる

- 5) 年代によって異なる日本語表現、発音の仕方、話し方の差に注意を向ける
- 6) 日本人同士のコミュニケーションの取り方(勧誘、断わり、依頼、謝罪の仕方など)に注意を向ける
- 7) 文化的・歴史的・社会的背景知識を補って視聴する
- 8) 出演している俳優についての知識を得る
- 9) 脚本家およびその作品について知る
- 10) そのドラマが起こした社会的影響などについて知る

などが考えられる。これらは授業の教材であるドラマそのものから学ぶことである。

授業では学習者が学習者から学ぶ相互学習の機能を活かし、共同で作業をさせたい。話し合いによって学習者間のコミュニケーションを促進し、ドラマの中で学んだ表現や語彙を即、小グループの話し合いの中で使わせたい、さらにそれを文章で表現する課題でも使わせ定着を図りたいと考える。

以上2つの狙いを念頭に次のような学習目標を提示し、ドラマ視聴のためのワークシートを作成した。

3.2 学習目標

- 1) ドラマを楽しむ
- 2) 登場人物の年代、職業、社会的地位による日本語の使い方の違いを学ぶ
- 3) ある場面の描写や登場人物の心情を表現できるようになる
- 4) 粗筋を他の人に伝え、その感想が言えて、他の学生と意見交換ができるようになる
- 5) ドラマで使われている表現、単語を覚えて使えるようになる
- 6) 話し言葉における音声変化の規則を学び、真似ることができるようになる
- 7) 話し言葉と書き言葉の使い分けができるようになる

第1の狙いに対応する目標は1) 5) 6)、第2の狙いに対応するのが2) 3) 4) である。7) については第1 第2の狙い両者に関係する。

話し言葉と書き言葉の間にはっきり線を引くのは難しい。ドラマの中の登場人物は皆がくだけた話し言葉を使っているわけではない。年令、社会的地位、場面によっては、文章語的表現が話す時に使われてもなんら不自然ではないことがある。改まった場では書き言葉的表現が多く使われる。

ドラマの登場人物の台詞は話し言葉であるが、それを伝えるには、伝える相手、場を考慮しなければならない。口頭で伝える場合と文章で伝える場合とでも使い分けの必要もある。この意味で7) 話し言葉、書き言葉の使い分けは両者にまたがる目標と言える。

学習者から「この表現は話し言葉だから書く時には使えないと習いました」、反対に「これは書き言葉で硬い表現だと習いました。どうして話す時に使っているのですか」という

質問がある。確かに文型だけを取り上げて学習をしていると、より話し言葉的か文章語的かという言葉による説明をせざるを得ない。ドラマでは、どんな人物が、どんな場面で、どんな表現を使っているのか、どんな気持ちで話しているのか、と言ったところを言葉だけの説明ではなく、文脈の中で映像で見せることができる。この点においてドラマを教材として使用した場合、その威力を発揮すると言えよう。

3.3 授業で扱ったテレビドラマ

- 2004年2学期 「川、そして海へ」 第4話(NHK)
「サトラレ 第1話」(テレビ朝日)
- 2004年3学期 「ごくせん1」(日本テレビ)
「タイガー&ドラゴン」2時間ドラマ(日本テレビ)
- 2005年1学期 「川、そして海へ 第4話」(NHK)
「御宿 かわせみ 第1話」(NHK)
- 2005年2学期 「ウォーターボーイズ」映画2001年制作

3.4 授業の進行方法

1) 学習目標の確認

「テレビドラマの視聴」というタイトル名から、聞き取りをすることが授業活動だろうという考えで最初の授業に臨む学習者がいる。そこで上記の学習目標を学習者に納得させることが今後の授業展開にとってたいへん重要になってくる。筆者は、ドラマの筋の運び方によって授業進行を変えたり、また学習者のドラマとの馴染み具合も考慮して導入の仕方を変えることもある。

2) 学習者同士の話し合い

ドラマは台詞だけでなりたっているわけではない。映像理解も重要な要素になる。学習者に今まで見た映画、ドラマなどについて日本語のものに限らず小グループで話し合ってもらおう。今まで見た中で印象深かったもの、感動したもの、好きなドラマ、映画、俳優、ある感動的場面などなんでもよい。学習者がそれらを思い出す過程で、それらの作品が言語だけで成り立っていないことを確認する。また、各自の経験、感想、鑑賞した作品の粗筋などを伝えあうという作業を通じて、学習者に上記の学習目標達成の必要性を認識させる目的がある。

3) ドラマ視聴

学期によって学習者の日本語力のレベルが若干異なる。前述した学習者の芸能関係情報量にも差があるため、予定したドラマを差し換えるといったことも生じる。さらに教材として

選んだドラマの筋の運びによって、進行手順も異なる。以下、3つの方法を紹介する。

- A 複雑な構成のドラマ：ここでは後に紹介する「川、いつか海へ」がこの例である。背景知識の確認を先にしておいた方が分かりやすいものなどは、小出しにして、途中で止めながら、ドラマの舞台、背景、登場人物の確認、説明を加えつつ進む。ドラマ視聴に慣れていない学習者が入り口で躓いてしまわないようにと配慮した。出演者が多く、人間関係が複雑な場合などは、先にその紹介をしながら見ていく方が効率がいいようである。ドラマの出演者、脚本家についての説明も必要に応じて行う。出演俳優についてあまり知識のない学習者も、教材のドラマに出演していた俳優をテレビCMなどで見かけると親近感を持ちドラマを身近に感じるように観察された。
- B 漫画が原作になっているドラマ：全体像を捉えるため、漫画の読解から入る。「サトラレ」「ごくせん」がこの例である。これはドラマで学ぶ語彙、表現を導入するのにも役に立つ。ドラマ視聴に慣れていない学習者の助けにもなる。また漫画とドラマとの相違点について話し合うこともできる。
- C 対象学習者の日本語能力が高い場合：先にざっとある程度まとまった長さを見せて、自力でどのくらい理解したかを確認し、また始めに戻り、確認したり、修正したりしながら進めていく。一般にドラマの第1話では、冒頭は台詞がなく、映像で状況を示す手法をとる場合が多い。台詞なしで進行する場面を見て何が示されているのかを描写する練習には適当である。

4) 話し合い、情報交換

学習者は3名ぐらいずつの小グループで、視聴したものについて話し合う。基本的には教師の用意した内容理解のためのワークシートの質問に沿って学習を進めていく共同作業である。

5) 作文

短いものは教室ですることもあるが、視聴した部分の要約や登場人物の紹介文、今後の展開の予測、ドラマの評価、感想、などを宿題として与える。教室で学んだことをその文章の中で利用することになり、語彙、表現の定着を図ることを意図している。また、作文を書いた筆者の考えを述べているのか、ドラマの中の人物の考えを表しているのか、「思う」「思っている」の使い分けができていないなど、文法の間違いも描写場面を共有することで指摘し、訂正がしやすくなる。

3.5 各ドラマの教材としての特徴

それぞれのドラマに上記学習目標達成に効果的な要素が豊富にちりばめられているのだが、典型的なものをいくつか紹介する。ドラマ自体から学ぶものと、ドラマについて話すために学ぶものの両方を提示する。

1) 「川、そして海へ」 第4話 脚本 三谷幸喜

地方都市の醤油会社を舞台にした劇中劇の形式をとるドラマである。親の跡を継いで醤油会社の社長になった尾沼は、学生時代にやっていた演劇の趣味が高じ、道楽として年に一度社員を動員して芝居の発表をしている。今年は「ロミオとジュリエット」に挑戦する。シェークスピアを演じるのは彼の長年の夢であった。尾沼はロミオ役、ジュリエットは尾沼と不倫関係にある受付の宗像が演じる。2人の仲をとりもつ神父役の若い社員がリハーサルで最後の台詞を何度も間違える。ロミオにジュリエットは生きていて、死んでいない、眠っているだけです、と言って悲劇のはずの芝居をハッピーエンドにしてしまうのだ。

このドラマでは、会社での上下関係を見せることができる。中小企業の社長のワンマン振り、その社長に対する社員の態度を見せることができる。さらに社長、尾沼の硬い言い回しに注目させることができる。

例：～と言っても過言ではない

～と言わざるをえない

硬い文章語的言い回しだが、社長の尾沼が言う場合は違和感なく、その表現が活かされる。

また、難しい課題になるが、当て擦り、皮肉を理解させることができる。

例1：「実家、何やってんの。 <酒屋です> ビールケースは重たいぞお」

ロミオとジュリエットの神父役の若い社員が何度も台詞を勝手に変えてしまうことを責任者の先輩社員が注意する場面である。つまり、また今度勝手に台詞を変えると会社を首になって実家の仕事をすることになる、という意味だ。

例2：「彼はいい役者だ、観客に絶対先を読ませない」

社長の自宅にリハーサルでの失敗を謝りに来た神父役の若い社員を社長が妻に紹介する場面である。ロミオとジュリエットというよく知られた芝居の最後がハッピーエンドになるとは確かにだれも予想していない。「観客に絶対先を読ませない」という社長の皮肉を理解するには、説明を要する。学習者が1人で自分の部屋でドラマ視聴した場合には気が付かないところではないだろうか。

さらに文化的要素を伝えるものとしてジェスチャーがある。

例3：会社の受付、宗像のことが話題になったときに、「社長のこれ？」と言って、小指を立てる場面がある。愛人、恋人の意味だが、これなどは場面、状況をそのまま伝えられるドラマならではの利点と言える。

例4:「流れで」

また、説明をせずに学習者に視聴させ1回目の視聴では理解できなかった部分で、1つの言葉の意味を確認しただけで2回目の視聴で学習者が大笑いを始めた。「流れ」「流れる」の本来の意味を確認した後、いつもハッピーエンドにしてしまう問題の神父の代役を芝居本番の前日にすることになってしまった演劇祭の制作担当の先輩社員が、どうしてそうってしまったのかを説明する場面で「流れで」と言ったとたん学習者たちが笑い出した。適切なキーワードの提示がドラマ理解を助けた例である。

ドラマについて話すために学ぶこととして、この教材からは特に「～の役を演じるのは...」「ジュリエット役の...」「ジュリエット役は...」「上演する」「リハーサル」など役の紹介のための語彙、表現や演劇関係の表現を学ぶことができる。

2)「サトラレ」第1話 (原作 漫画「サトラレ」 佐藤マコト)

漫画が原作になっているものである。自分の考えていることが周囲の人に筒抜けになってしまうという人間が世界に何人が存在し、彼らは皆天才的能力を有し、国家財産とみなされている。彼らは「サトラレ」と呼ばれている。考える力、感じる力が通常の人間よりはるかに強くその想念が回りの人に伝わってしまうのだ。自分の考えが周囲に分かってしまっているとその天才たちが知ることは彼らにとって大きなショックで、過去には自殺する者もいた。人権保護の立場から、また天才である国家財産としての「サトラレ」を守るためサトラレ対策委員会なるものが組織され、サトラレがサトラレであることに気づかせないよう全国民に周知させ、周囲のものはサトラレの心の声を聞いても知らない振りをしなければならないという状況が前提という奇想天外な話である。

この作品の場合は、漫画の原作から入る。漫画とテレビドラマの第1話では舞台設定、主人公が異なるが、その違いについて学習者に話し合わせるのも有効な活動になる。込み入った状況で展開されるドラマではあるが、展開は比較的分かりやすい。

数多い表現の中から、このドラマでは文化的な要素を教える表現を1つと文脈から理解するためのキーワードを1つ紹介する。

エレベーターに閉じ込められたサトラレの主人公が「神様、仏様」と言う場面が出てくる。実際には、主人公が「神様...」と言った心の声にエレベーターに乗り合わせた1人が思わず反応してしまい「仏様」と後を続けてしまうのだが、この思わず反応してしまうほど決まり文句になっている切羽詰まった時の表現「神様、仏様」など紹介するいい機会となる。

もう1つは、テレビドラマではサトラレの職業は医者であるが(漫画では研究者)、そのサトラレの医者がいることを知らずに赴任してきた新任の医者がサトラレの存在を知り、「とんでもないおまけがついていた」とこぼす場面がある。さらにそのおまけのお陰でこの病院はいろいろ優遇を受けている、と話しが続くのだが、この「おまけ」とサトラレを結び付ける

文脈理解力の養成に一役買うものである。

3) 「ごくせん1」第1話 (原作 漫画「ごくせん」森本梢子)

「サトラレ」同様原作が漫画である。祖父がやくざの組長で、仁侠集団という特殊な環境で育った主人公久美子が数学の新米教師として男子高校で活躍する話である。職場では自分の家庭状況を隠さなければならないのだが、久美子の話しの端々にやくざ言葉が出てきて、周囲の人を驚かす。久美子はあわてて言い直すのだが、社会的地位や職業が言葉から見えてくるのを紹介することができる。ある言葉を使うことによって「お里が知れる」という例である。やくざ言葉をあえて覚える必要はないかもしれないが、学校という堅い場でやくざ言葉がぼろっと出てしまうアンバランスを楽しむためにはあえてヤクザ言葉も扱う。文脈や場面から、先公、イロ、サツ、お若けえの、めっそうもない、フクロにするなどは推察がつく学習者もいる。

この教材で特徴的なのは、話し言葉の音の変化を積極的に取り上げられる点である。特に漫画の台詞が音を忠実に再現して書かれているので漫画とドラマを併用すると分かりやすい。例えば、「うっせーんだよっ、てめえーはっ、だまってるっ！」や「あんの、沢田のやるおおっ、何のつもりだっ」という表記があり、ドラマの音声からだけでなく、漫画の絵とともに音の変化が目からも確認ができる。

ある文型の導入にも適している。特に「～やがる」が頻繁に使われていて、使う場面、誰が誰に言っているのか明確に提示できるのが強みだ。ワークシートの練習問題を2題紹介する。

例：誰が来た	誰が来やがった
誰か来る	誰か来やがる
練習1 ちくった	ちくりやがった
やったな	やりやがったな
何するんだ	()
行け	()
どけ	()
ずらかったな	()
おとといいらっしゃってください	()
うそをつくな	()
「うそをつきやがるな」ではなくて「うそつきやがれ」になることに注意。	

もう1つは「貰う」「受ける」の意味で使われる「食らう」の使い方である。まず「食べる」と「食う」「食らう」の使い分けを確認し、「呼び出しを食らう」「大目玉を食らう」「拳骨を食らう」などの例を見ていく。

文化的側面として切り火を打つ場面が見られる。久美子の初出勤の朝、組員一同が切り火とともに送り出す場面である。普通の勤め人の家ではそのような習慣もなく、今ではほとんどの人が縁のない儀式になってしまったが。「縁起をかつぐ」という広い意味としてとらえ、さらに発展させて紹介することもできるだろう。

4) 「タイガー&ドラゴン」(脚本 宮藤官九郎)

連続ドラマになる前の作品で2時間ドラマである。落語の話しと現実の世界とが同時進行する形を取り、複雑な構成である。孤児のヤクザ、虎治が噺家のところへ借金の取り立てに行ったところ、噺の面白さに魅せられて落語家に弟子入りする。師匠の噺家から1つ噺を習うごとに借金を棒引きにしていく。習う噺の筋と現実で起きている事件が重なりあってドラマが進行する。

「ごくせん」で出てきたやくざはひと昔前のヤクザのイメージを再現しているため、このドラマでは、今風のヤクザの雰囲気伝える目的で使用した。ヤクザと噺家の世界を主に舞台にしているため、教材として使用するには面白いが少々抵抗があるが、話し言葉の音の変化の紹介や話し言葉特有の表現の紹介に適している。例えば、以下の例である。

虎：いや、あんま、面白くねえかもしんね。聞きてえか。

坊ちゃん：はい。

虎：きのうだか、おとといだか、原宿だか表参道だかのカレー屋に入ったんだよ。

客はおばちゃんのグループとあと若いちゃらちゃらしたお兄ちゃんが一人居るだけでよ。

【竜二のブティック】

竜二：俺が一服して帰ろうかなって思ったその時よ、カランカランっつって誰が入って来たと思う。

女：だれだれ？誰が入って来たの。

ナレーション：これが竜二。竜の方ね。こいつあ、口ばっか達者なやつでして

音の変化の例

「～ない」 「～ねえ」
「～ばかり」 「～ばっか」

話し言葉の表現の例

「A だか B だか」
「ちゃらちゃらした 」

などである。「ちゃらちゃらしたお兄ちゃん」などは画面に写った若者の仕草や服装、態度を示すことで理解の助けとなる。

5) 「御宿かわせみ シリーズ3」平岩弓枝脚本

時代劇であるため、映像総てが江戸時代の文化を伝えることになる。江戸八丁堀の与力の次男坊東吾と元同心の娘で今は宿を営むいとこの恋物語である。

この作品では、ドラマで使われる語彙、表現の説明とともに文化的歴史的背景説明が必要になる。奉行、目付け、与力、同心など江戸時代の警察組織についての知識、八丁堀という地名の意味するところ、さらに現代の霞ヶ関、桜田門、丸の内、永田町など地名が代表する機関についての説明まで広がることもある。当時、「長崎帰りの医者」と言ったらどんなことを連想するのか、など内容が豊富だ。語彙も豊富で「惚れる」「ぞっこん」「お慕いしている」「気がある」など「好きだ」以外の愛情表現が種々出てくるところも特徴である。

さらに映像によって、緋毛氈が床几に敷かれた茶店を見せることで当時の喫茶店、茶店の様子が手にとるように分る。お寺の大きな香炉の煙りを身体に擦り付ける様子などまさに百聞は一見にしかず、である。

また「川、そして海へ」の視聴で「流れ」の本来の意味を知ることによってドラマの文脈での意味がとれたように、ここでも「未熟」という意味を知ることによって「未熟者め！」と一喝される場面を学習者は即理解したようであった。

このドラマでは、歌舞伎役者の中村橋之助が主人公東吾を演じている。そのせいか、江戸の言葉遣い、べらんめえ調が多く聞ける。前述の「ごくせん」「タイガー&ドラゴン」などよりもはるかに多く「～ない ねえ」の音変化を始め、「ということだ ってこった」「バカばかり(言って) バカばっかし」「先を越されてしまった 先こされちまった」など各種の話し言葉特有の口調が出てくる。

このような学習項目の密度の濃いドラマを教材として使うのはどうかと躊躇したが、学習者が自宅で見るとは違った種類のもを提示することでドラマの世界の幅を広げてみようと考え、教材とした。反応は主旨好評であった。自分の部屋で1人で見ても分らないものは、分らないまま見過ごしてしまう。教室で取り上げることで学習者が1人で同様の

ドラマを見る際の理解の助けになるのではないだろうか。

6) 「ウォーターボーイズ」映画 2001年

部員が1人しかいない廃部寸前の水泳部が同志を集め、シンクロナイスドスイミングの公演にこぎつけるまでの話である。先に紹介した4つの作品に比べると一番素直な、くせのない若者ドラマと言える。このドラマについてはワークシートの一部を紹介し、その設問の狙い授業での勧め方を示す。

このドラマの特徴的なことは、最初の5分ほどは台詞がほとんどないところだ。唯一、水泳部顧問の教師が後任の新任教師に水泳部の現状を伝える場面に台詞がある。映像だけで何が起きたかわかるようになっている。その部分のワークシートと各設問の狙いを紹介する。

【プール】予選大会

質問1 鈴木の実績はどうでしたか。

【シャワー室】

質問2 どんな虫がいましたか。

質問3 この時、鈴木の実績はどんなですか。

【学校】

質問4 鈴木は何を拾いましたか。

【掃除のされていないプール】

質問5 男性教師の話から水泳部についてどんなことが分かりましたか。

キーワード：こんじょう根性 いんたい引退 はいぶ廃部

質問6 ここまでの話しをまとめて下さい。

学習者は2～3名のグループで話し合いながらワークシートに答えていく。その後、クラス全員で答えの確認をしあうという形式で進めていく。

質問1では、「最下位」「ぶり」などの語彙を確認、あるいは学ぶ。

質問2では、ゴキブリ

質問3では、絶望、しょんぼり、がっかり、ショック、悲しい、みじめ、など語彙を出し合う。

質問4では、答えは鼻栓なのだが、「栓抜き」「耳栓」「ビールの栓を抜く」など「栓」という語彙を学ぶ。

質問5では、キーワードを提示し、それらをたよりに水泳部の状況を聞き取る作業をする。大会予選で負けた根性無しの鈴木(主人公)という部員が1人だけで、3年生なので彼が引退したら水泳部は廃部になる、ということが聞き取れる、あるいはキーワードと映像で示された前後の状況から推察されることを狙っている。

質問6は、質問1～5までの解答をつないでいけば形が整うようになってる。しかし、学習者の提出したのを見るとなかなか意図通りにはいかず、いきなり、「鈴木はびりだった。」から始まったり、「水泳競走でびりだった」と語彙の選択が誤っていたり、「男の先生は女の先生に教えた、水泳部は廃部だろうって」「その時先生の話を書いちゃってしまった」など話し言葉になっていたり、それをさらに間違えていたり訂正箇所は多い。しかし、訂正するのでも皆同じ素材を使っただけの作文なので全体でのフィードバックが可能だ。学習者のドラマ理解の確認にもなる。

さらに下記のようにワークシートは続く。

【校庭 朝礼】

質問7 佐久間先生は大学時代何をしていましたか。

【プール】

質問8 どんな学生が水泳部に集まってきましたか。

キーワード：予選 予選落ち 引退 かなづち金槌 ～に気がある ハイエナ

【文法1】

～かける

例 あそこで^{おぼ}溺れかけてんのが金沢タケシ

死ぬ 死にかける

忘れる 忘れかける

帰る ()

言う ()

作る ()

【発音1】

る ん

例 濡れかけてんのが金沢タケシ

濡れかけているのが金沢タケシ かけてる かけてん

わからない わかんない

ここに書いてあるじゃないか

いつまでここにいろ

何語が話せるの

コンビニって何時まで開いているの

【文法2】

～やがる

例 陸上の望月までいやがる

いらっしゃる	いる	いやがる
なさる	する	やりやがる
いらっしゃる	行く	行きやがる
お間違いになる	間違える	間違えやがる
お忘れになる	忘れる	忘れやがる

先生、靴をお間違いになりませんでしたか。

おい、お前靴を間違えやがったな。

先生、今なんておっしゃったんですか。

おい、今なんて()！

先生、お忘れにならないでくださいね。

おい、()！

先生、早くいらっしゃっていただけますか。

おい、早く()！

先生、私の名前をお忘れになりましたね。

おい、()！

ひどいことをしましたね。

おい、()

うそ嘘をつかないでください。

嘘()！！ (正解は「嘘をつきやがれ！」)

【聞き取り】

元バスケット部員佐藤：鈴木よお、() だろ、さっさと() 人
じゃなかったのかよ。

鈴木：うるさいよ。そっちこそ怪我で() じゃないのかよ。

元バスケット：どうせ() こっち選ぶに決まってるだろ。

空手部の池内に体操の坂本、陸上の望月まで()

みんな() か。あのガリガリ君は太田ユイチ、

入部理由は体力をつけ、() ボディーになりたいからだだよ。

あそこで() のは金沢タカシ。() を直したいんだと。

早乙女、あいつお前に() べ。

鈴木：やめろよ！気持ち悪い。

元バスケット：それにしても、よくこれだけ有象無象が() みたいに
集まったもんだなあ。

質問9 どうして佐久間先生は泣き出しましたか。

質問10 元バスケット部員の佐藤はどうやって佐久間先生をなくさめましたか。

キーワード：水臭い

【教室 女子シンクロのビデオを見ている学生たち】

質問11 佐久間先生の話し方はどんなですか。

質問12 学生たちはどんな様子でビデオを見えていますか。

【発音2】下線部の变化した発音を元の形に書き換えなさい。

長年選手やってっと頭固くなっていけないわ

質問7では、佐久間先生が「水泳をやっていた」とは言わず、泳ぐジェスチャーをしてい
るところに注目させる。

質問8では、泳げないという意味での金槌、死体に群れをなす動物ハイエナなど意味を確
認し、どのくらい聞き取れるか挑戦してみるが、キーワードだけではなかなか聞き
取れない。【文法1】【発音1】【文法2】と練習をしてから再度挑戦させ、最後に
【聞き取り】の穴埋めを完成し、文章で確認する。

ここでは台詞の面白さに気づくよう注意を促す。ハイエナというのはどんな動物か、という質問に辞書で調べてある学習者は「死んだ動物に群がってくる動物」と答える。水泳部の現状はどんなかという廃部寸前、つまり死にかけている。その水泳部にハイエナのように様々な学生が集まってきたという意味もあることに気づかせる。

質問はドラマの映像、文脈、台詞から学習者が読み取るべき内容理解の質問(1)と、描写のための語彙、表現を豊かにするための質問(2)の2つがある。質問1、2、4、5、7、8、9、10は(1)のタイプで、質問3、6、11、12は(2)のタイプである。

4 最後に

ドラマによってそれぞれ特徴があるが、本授業は、概ね「ウォーターボーイズ」のワークシートの一部で示したように進んでいく。授業には時間的制約がある。授業時間と学習者のレベルによって、緩急をつけ、効果的に運用したい。1つのドラマをこの方式で隅から隅までさらっていく場合もあれば、途中を省略して、最後を見せて何が起こったのか学習者に推測させることもできる。しかしこの場合は学習者が当該ドラマを見ていないことを確認する必要がある。また、始めから最後まで見せて、どこまで分かったのか、何がわからなかったのかをモニターし、躓いた部分を見ていくというやり方もあろう。学習目標との整合性を考え、運用の仕方は様々な可能性があると思える。学習目標に表現能力も含める本授業は、活動の幅を広げ過ぎたところもあると考える。この授業報告をきっかけに、ワークシートを見直し、今後さらに改良を加えていきたいと考えている。

【参考文献】

高橋純子(2004)「聴解会話6」『筑波大学留学生センター日本語教育論集』19:177-189

【参考資料1】

受講学習者の内訳

2004年度2学期(18名)

タイ	2名
中国	5名
韓国	10名
台湾	1名

2004年度3学期(14名)

中国	2名
韓国	4名
アメリカ	3名
台湾	2名
ロシア	1名
カザフスタン	1名
ブルガリア	1名

2005年度1学期(12名)

中国	1名
韓国	4名
アメリカ	3名
スロベニア	1名
カザフスタン	1名
モンゴル	1名
台湾	1名

2005年度2学期(14名)

中国	3名
韓国	5名
アメリカ	3名
オーストラリア	2名
台湾	1名

【参考資料2】

学生の調査表

名前：

国籍：

専門： 学年

1. 今学期、筑波大学留学生センターで初めて日本語の授業をとる

() はい
今までどこで日本語を勉強しましたか。

() いいえ
前にとっていたクラスは何でしたか

今、登録しているクラスは何ですか。

2. どんなテレビドラマを見たことがありますか。

3. 好きなテレビドラマは？ どうしてですか？

4. 好きなはいゆう俳優、タレントは？

5. 最近見た映画、しばい芝居は何ですか。 どうでしたか。

【参考資料3】

学習者のあげたドラマのタイトルおよび俳優の名前 (2004年2学期 2005年2学期)

TV ドラマ

空から降る一億の星
サトラレ
ごくせん1
南君の恋人
ヒーロー
ビューティフルライフ
できちゃった婚
ランイの女王
GOOD LUCK
オレンジデイズ
アンティーク
王妻(?)
犬夜叉
東京満映
東京ラブストーリー
氷の世界
娘に最後のプレゼント
逃亡者
ウォーターボーイズ
大走査線
ナースのお仕事
プライド
スタンドアップ
トリック
やまとなでしこ
マンハッタンラブストーリー
君の手がささやいて
お見合い結婚
ビーチボーイズ
大和撫子
あすなる白書
おやじ
眠れる森
ニュースの女
ホームドラマ
いつもふたりで

笑顔の法則
ランチの女王
愛してるって言ってくれ
できちゃった結婚
百年物語り
ポートマン
君はペットだ
君の思い出になる前に
整形美人
元彼
星の金貨
お見合い結婚
リモート
GTO
いたずらなキス
夏休みのラストプレゼント
ロングバケーション
キャッツアイ
川、いつか海へ
(第2話 TVドラマの
聴解レベル4での教材)

百年の恋
マザー&ラヴァー
僕の魔法使い
スウィートシーズン
わかば
アイムホーム
僕の生きる道
すいか
101回目のプロポーズ
マリアマリア
神様もう少しだけ
魔女の条件
ちゅらさん
めだか
白い巨塔

不機嫌なジーン

救命病棟

離婚弁護士

やさしい時間

Mの悲劇

あねご

ファーストラブ

エンジン

曲り角の彼女

年下の男

バツ彼

メモラブ(?)

H2

世界の中心で愛をさけぶ

高校教師

池袋西口公園

ラストクリスマス

ラブジェネレーション

美女と野獣

初体験

16才の花嫁

いたずらおやし

恋愛世紀

アニメ

ドラエモン

クレヨンしんちゃん

サザエさん

韓国ドラマ

冬のソナタ

秋の童話

天国の階段

映画

宮崎駿のアニメ映画

猫の恩返し

千と千尋の神隠し

もののけ姫

阿弥陀堂だより

幻のひかり

ラブレター

ラスト侍(アメリカ映画)

冷静と情熱の間

着信あり

陰陽師2

千年の恋

耳をすませば

ハウルの動く城

世界の中心で愛を叫ぶ

今、会いにいきます

ブラザー

座頭市

花火

力道山

木更津キャッツアイ

シャルウィーダンス

らせん

貞子

怨念

俳優(女優)

松たか子

松島菜々子

鈴木保奈美

モーニング娘

酒井法子

仲間由紀恵

中山美穂

藤原紀香

篠原涼子

矢田亜紀子

竹内結子

小雪

平山綾

長谷川京子

稲森いずみ

上戸彩

水野真紀

俳優(男優)

木村拓哉

竹野内豊

堤真一

山下智久

江口洋介

織田裕二

大沢隆夫

阿部寛

柏原崇

堂本剛

藤木直人

椎名桔平

高倉健

香取真吾

坂口憲一

反町隆史

滝沢秀明

渡辺謙

長瀬智也

金子貴俊